

テーマ 防災訓練・避難訓練

災害に備えた訓練を実施しよう！

もしも、に備える

防災ナビ

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)

近年、大災害が数多く発生しており、誰もが被災者になる可能性があります。防災訓練を定期的に行うことで、防災意識の向上や防災対策の理解につながります。

防災訓練にはさまざまな種類があります。今月は訓練の種類について紹介しますので、町内会や周りの人たちと一緒に行ってみませんか。

●避難訓練

災害直後、迅速に安全な場所まで避難するための訓練です。避難時の誘導や安否確認の役割と手順も決めておき、訓練するとよいでしょう。出前講座の前に緊急避難場所や指定避難所へ徒歩で避難してみるといった避難訓練も有効です。

●図上訓練

災害発生を想定して、図上で被害想定や状況整理、対応方法などを検討します。周辺地図やハザードマップを見ながら、防災設備や避難経路の確認、災害リスクの確認などを行うことで、災害が発生した際の行動をイメージすることができます。

●救助訓練

家具転倒などにより人が閉じ込められた状態などを想定し、救助用品や身近な道具、工具、担架などを利用して負傷者を救出する訓練です。ブルーシートや毛布などを担架代わりにした負傷者の搬送方法などを知っておけば、周りの人の命を守ることもつながります。

●応急救命訓練

心肺蘇生法やAEDの使い方、けが人の搬送方法、三角巾の使い方など、応急救命の方法を学ぶ訓練です。一人ひとりが対応方法を把握することが、多くの方の命を守ることにつながります。



人はパニックになると、普段どおりの判断ができなくなります。「自分だけは大丈夫」との思い込みにより、周囲が動かないと自分も危険を回避しようとする行動を起こせなくなったりします。このような心理の罠にとらわれないように、繰り返し体に覚えこませるのが防災訓練の本質です。



◆Do はぐを使った訓練について

Do はぐは、真冬に直下型地震が発生し電気等が使えないという想定で、250枚のカードで示されたさまざまな条件をグループで話し合って解決していく「防災教育カードゲーム」です。

Do はぐは、静岡県が開発した避難所運営ゲーム（HUG）に、北海道の積雪寒冷に厳しい気候面や東日本大震災の経験などの観点を加えることにより、道民の方々に避難所生活や避難所運営を自分事としてとらえ、地域の防災対策の課題を見つけやすくすることを目的に、静岡県の使用許諾を得て北海道が作成したものです。

◆防災訓練について

訓練を行いたい場合の相談は気軽に連絡してください。

☎ 防災環境課防災危機管理係 (☎54-6601)



▶防災情報メール

二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し登録してください。

touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp



▶幕別町LINE公式アカウント

二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録してください。

ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu